



いいきき!わくわく!みんなでチャレンジ!!

第7号 令和8年9月2日 呉市立広小学校(文責:校長 後東貴之)

○教育目標「学びいっぱい・笑顔いっぱい・元気いっぱいの『ひろっこ』の育成」

2学期スタート!!

長かった夏休みが終わり、校庭に教室に、子供たちの元気な笑顔が戻ってきました。まだまだ暑い日が続きます。熱中症対策に気をつけながら、子供たちとともに取り組んでまいります。

2学期始業式で子供たちに話したことを紹介します。

さあ、いよいよ令和8年度2学期が始まります。

この夏休みで、みなさんは夏休みを「いいきき」「わくわく」して過ごすことができたでしょうか。

1学期の終業式で、2つのことを意識して有意義に過ごして、いいきき夏休みにしましょうと話をしました。

1つ目は、自分自身の目標を考えて、「わくわくすることにチャレンジする」でした。

何かやり遂げることはできたでしょうか。2学期にも、社会見学や学習発表会、6年生の修学旅行といった大きな行事があります。**みんなでわくわくしながらいろいろなことにチャレンジ**していきましょう。

2つ目は、普段からの「当たり前のことを当たり前にし、いいききと過ごす」でした。2学期からも、何でもないような当たり前のことを徹底的に行って、いいききと生活していきましょう。

始業式の後に、長かった夏休みを各学級でしっかり振り返ってみましょう。

8月6日の登校日には、各教室で平和学習に取り組みました。平和記念式典で、広島市の小学生のこども代表が「**平和への誓い**」を発表しました。みんなで「**平和への誓い**」を振り返り、もう一度平和について考えてみましょう。

私たちには、被爆体験を直接聴くことができる最後の世代として、当時の記憶を事実として受け止める使命があります。

目をそらさず、**知ろうとすること。**

悲しい現実でも**向き合うこと。**

そこには、「生きたかった人々」、「生き続けた人々」の思いがあります。

私たちには、広島の子どもとして、**行動する責任**があります。

相手の気持ちを想像し、意見の違いがあっても認め、受け止めること。

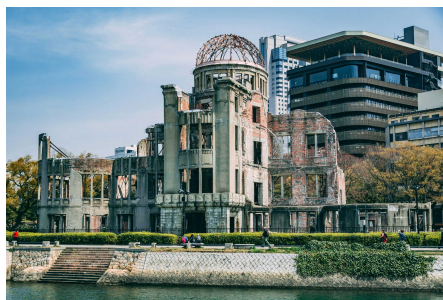
平和への思いを、**自分なりの方法で表現すること。**

一人一人の小さな行動が、**平和への後押し**となります。

平和とは、誰かからあたえられるものでなく、**世界中の人々で創り上げるもの**です。

こどもである私たちも、その一員として平和への一歩を踏み出します。

かけがえのない「大切なもの」を、確かな希望を、未来へ届けるために。



平和のために、私たちは何ができるでしょうか。

「平和への誓い」の言葉は、普段の生活にも言えることだと思います。**自分事として受け止めて、何らかの行動につなげていってほしい**と思います。

さあ、2学期もひろっこみんなで、「いいきき」「わくわく」して過ごしていきましょう。

2学期も、○ **どんなわくわくすることにチャレンジ**するのか。

○ **どんな当たり前のことを当たり前**にしていいきき元気に過ごすのか。

教室で、一人一人がよく考えて、決めて、取り組んでいきましょう!